

2005
新年号
Vol. 2



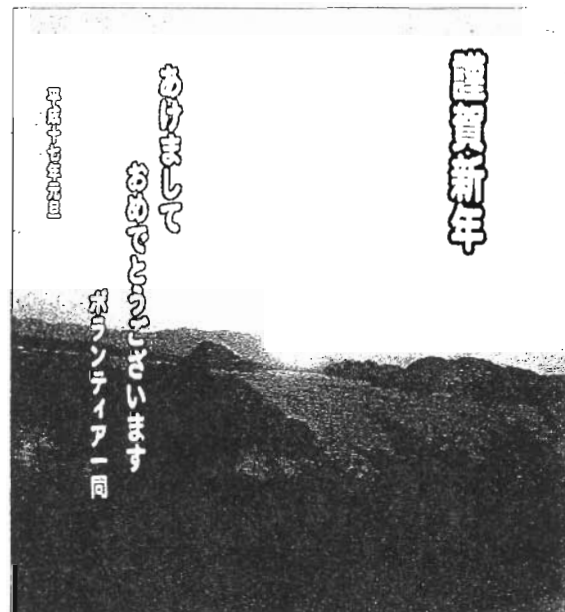
ひだまり



宮城県立がんセンターボランティア「ひだまり」平成17年1月15日 発行
編集責任者 「ひだまり」編集委員会

もう者がさなに分 てみう年
今し』さん話んが、のボ、ど、に今
年たとんし、のら自生ラン、りの皆なるは
も『い、ま報活動分活のテイ、五年のさるだラン
一たうごし酬動自の中テイ、目、のま、ら、ン
あだ言家たがし身でアになり、エ、ま、と、テ
りた葉族、、もいを見余を、ン、と、イ
がだ、私職ボ、ないすめ、の、を、元、ア、ひ
と、頭、員、の、成、時、だ、ま、り、に、と、つ、て、ど、ん、な
『が、ち、の、テ、あ、熟、間、さ、っ、て、い、る、方、は、共
『を、下、の、方、イ、気、の、時、毒、喜、び、あ、て、る、と、共
聴、が、報、か、ア、の、毒、喜、び、あ、て、る、と、共
きた思、で、ら、さ、ん、の、一、ん、で、す、テ、イ、感、し、自
て、い、す、の、一、ん、で、す、テ、イ、感、し、自
！しと、あ、り、に、す、テ、イ、感、し、自
た、言、わ、が、と、患、私、ア、し、自
れ、と、患、私、ア、し、自

「ボランティアひだまり」を知っていますか
ボランティアコーディネーター
看護部副部長 星 しげ子



謹賀新年

あけまして

お正月です。

ボランティア一同



特集・絵手紙講習会

ヘタでいい ヘタがいい

絵手紙で抱きしめて

日本絵手紙協会公認講師

高橋 妙子

な『患者さんとご家族の絵手紙教室』を開くように
仕上げる。『ヘタでいい』という、楽な言葉が、一枚
中になれた。『ヘタでいい』という、楽な言葉が、一枚
ボンが描いた。『ヘタでいい』という、楽な言葉が、一枚
ます。『ヘタでいい』という、楽な言葉が、一枚
方。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
私。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
こ。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
そう。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
あり。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
が。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
と。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
い。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
く。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
か。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
ら。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
い。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
又。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
両。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
手。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
で。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
握。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
り。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
か。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
え。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
と。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
し。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
涙。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
ま。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
す。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
む。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱
手。握ると、人は勿論、不思議な力がある。心や体が弱

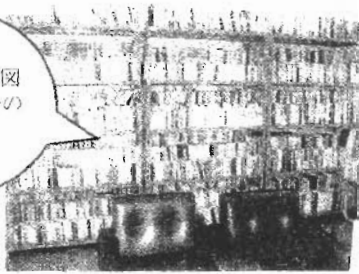


ボランティアひだまりでは、入院患者さん、ご家族の方を対象に絵手紙講習会を行っております。
講習料は材料費込みで100円です。
平成17年1月からは、「高橋妙子先生の絵手紙教室」と「ボランティアといっしょに絵手紙を楽しむ会」の月2回の開催となりました。日時については、まもなく掲示いたしますので、ぜひご参加下さい。お待ちしております。

贈る心が大切な「絵手紙」始めてみませんか

コラム ひだまり

患者さん方
ご利用の7階図
書コーナーの
本棚です



〈院内 巡回中〉



移動図書に
伺いました



「...本があるから人生が楽しい。図書館があるから人生を豊かに暮らせる...」ある雑誌を見ていたらこんな言葉にぶつかって感じ入りました。私たちがやっている移動図書は「人生を」のところを「入院生活を」と言い換えて、入院されている方々に少しでも心豊かに過ごしていただくことを目的としているのだと、あらためて思いました。

移動図書の基地となっている7階の図書コーナーをご存知ですか。意図的に、意識的に集めたわけではないので、片寄りはあるけれども何と6千冊の本がそろっているのです。全部、患者さんや病院の方々、ボランティアの人たちの寄贈なのです。そして、毎日、各階毎に「移動図書です。」と病院を巡回しています。

今日は本を通してどんな患者さんとお会いできるかなと楽しみに活動をしています。

小林 晴美

皆様のご寄付で院内の移動図書を行なっております。
ひきつづきご協力をお願い致します。

ボランティア活動内容の案内

①【外来の活動】

初診・再来患者さんの手続きの説明、および補助。各科受付、診療場所、検査場所への案内。花壇、1階外来の花の手入れ。雨天時のかさの貸出し。

②【病棟での活動】

病棟移動図書。5階西病棟の配茶、配膳。CDの貸出し。ソーイング。手作り帽子の販売。押し花しおり作り。院内図書整理。

③【緩和ケア病棟での活動】

中庭の手入れ。ラウンジ、廊下の花活け・水替え。ティーサービス(毎週火曜日)。季節の行事の手伝い。

④【院内全体の活動】

絵手紙講習会(月2回)。ロビーコンサート(2ヶ月ごと)。ギャラリー展(2週間展示)。機関紙「ひだまり」発行(年4回)

文芸コーナー

澄みわたるいろとりどりの秋の空 俳句 木村 君江
ねむられぬ短歌 真夜中に起き出して 迫見 和衣子
集のかげの 蕾みつけし 動くの 木見 幸
佐々木 幸

編集後記

新しい年を迎え「ひだまり」も第二号の発行です。今回の集は、絵手紙講習会。絵手紙は描いた人の心を伝えるもの。だから、文芸作品も、ヘタは描いて、今号から文芸コーナーの「ひだまり」が、ひきつづきの応募お待ちしています。ふれあうことが、読者のみなさんと心を伝えたい。ふれあうことが、読者のみなさんと心を伝えたい。

編集委員

泉 庸子 小野喜平 小林曜美 佐々木サチ
佐藤米子 鈴木文子 高泉武悦 前田利子

担当 泉

お知らせ

【ギャラリー展】

庄司国忠 写真展

一月五日(水) 一月十八日(火)
仙台路面電車 写真展
一月十八日(火) 二月一日(火)

【手作り帽子販売】

ボランティア帽子販売は、患者さんのご希望に合わせ手作り帽子をお譲りしております。お値段は三百円から六百円。かぶり易いし好評です。患者さん方から軽いし、かぶり易いし好評です。

【院内移動図書日】
月曜日 3階病棟
水曜日 4階病棟
木曜日 5階病棟
金曜日 6階病棟

午後一時三十分頃から巡回しご利用ください。

